



会社説明会

2025 AISAN TECHNOLOGY

2025年6月4日

アイサンテクノロジー株式会社

Speaker : 加藤 淳



- 1. 会社概要**
- 2. 事業内容(ビジネスモデル)**
- 3. 第55～57期:中期経営計画**
- 4. 第55期決算報告**
- 5. 質疑応答**

1. 会社概要

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55～57期:中期経営計画

4. 第55期決算報告

5. 質疑応答

商号

アイサンテクノロジー株式会社

代表者

代表取締役社長 加藤 淳

設立

1970年8月

資本金

19億2,251万円（2025年4月1日現在）

上場

**東京証券取引所 スタンダード市場
名古屋証券取引所 メイン市場
証券コード 4667**

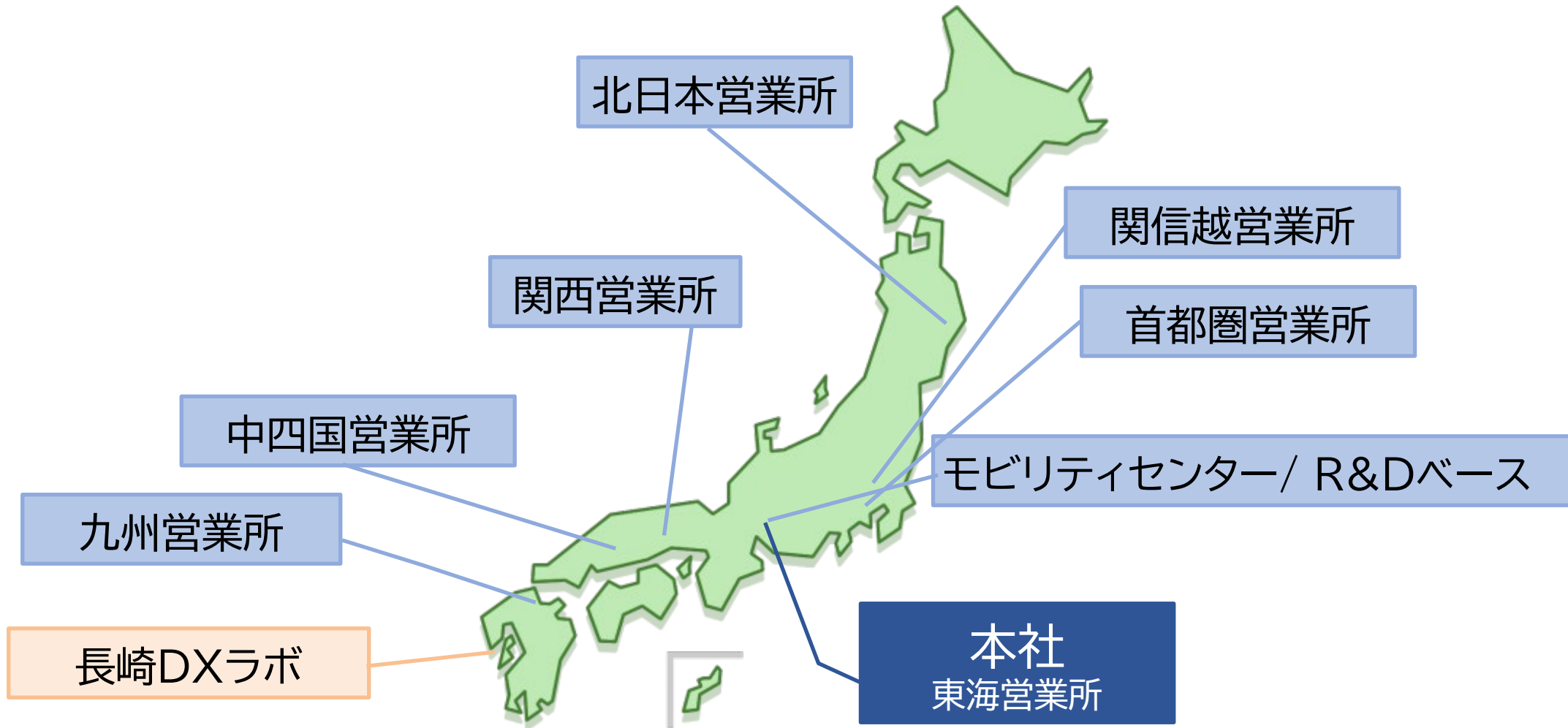
**連結
従業員数**

202名（男性153名女性49名）

2025年4月1日現在

事業内容

1. 公共測量・登記測量・土木建設業向けCADシステムの設計・開発・販売及びサポート業務
2. 計測機器・モバイルマッピングシステム・自動運転システムの販売
3. 三次元地図データベース整備のためのソフトウェア研究開発業務
4. 三次元データ計測業務及び高精度三次元地図データベース作成の請負業務
5. 自動運転に係るコンサルティング事業



社是

- 知恵 . . . それは無限の資産
- 実行 . . . 知恵は実行して実を結ぶ
- 貢献 . . . 実を結んで社会に貢献

経営理念

知恵で地理空間情報のイノベーションを実行し
社会資本の豊かな発展に貢献する

行動指針

- ・ お客様 顧客満足度の追求
- ・ 社員 豊かな創造力と自主性の発揮
- ・ 株主 バランス経営による安定した利益還元
- ・ 地域社会 事業と雇用創出、納税



1. 会社概要

2. 事業内容(ビジネスモデル)

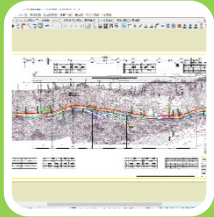
3. 第55～57期:中期経営計画

4. 第55期決算報告

5. 質疑応答



公共セグメント事業



測量設計CADシステム



測量計測機器システム



サポートサービス

測量業務受託



モビリティ・DXセグメント事業



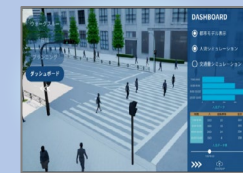
自動運転ソリューション



高精度3次元地図データ



モバイルマッピングシステム



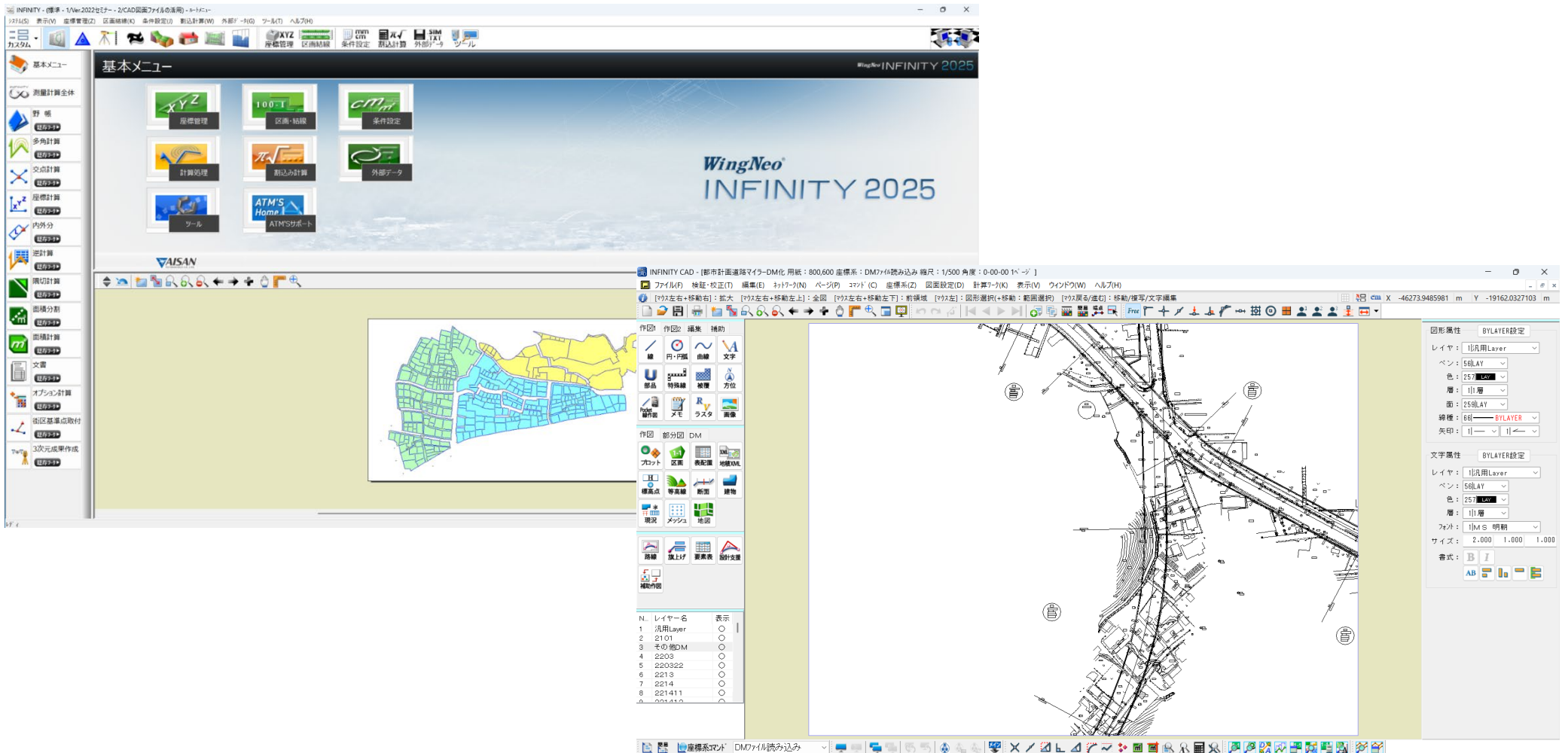
都市空間DXソリューション



「測量」「不動産登記」の 業務効率化に貢献

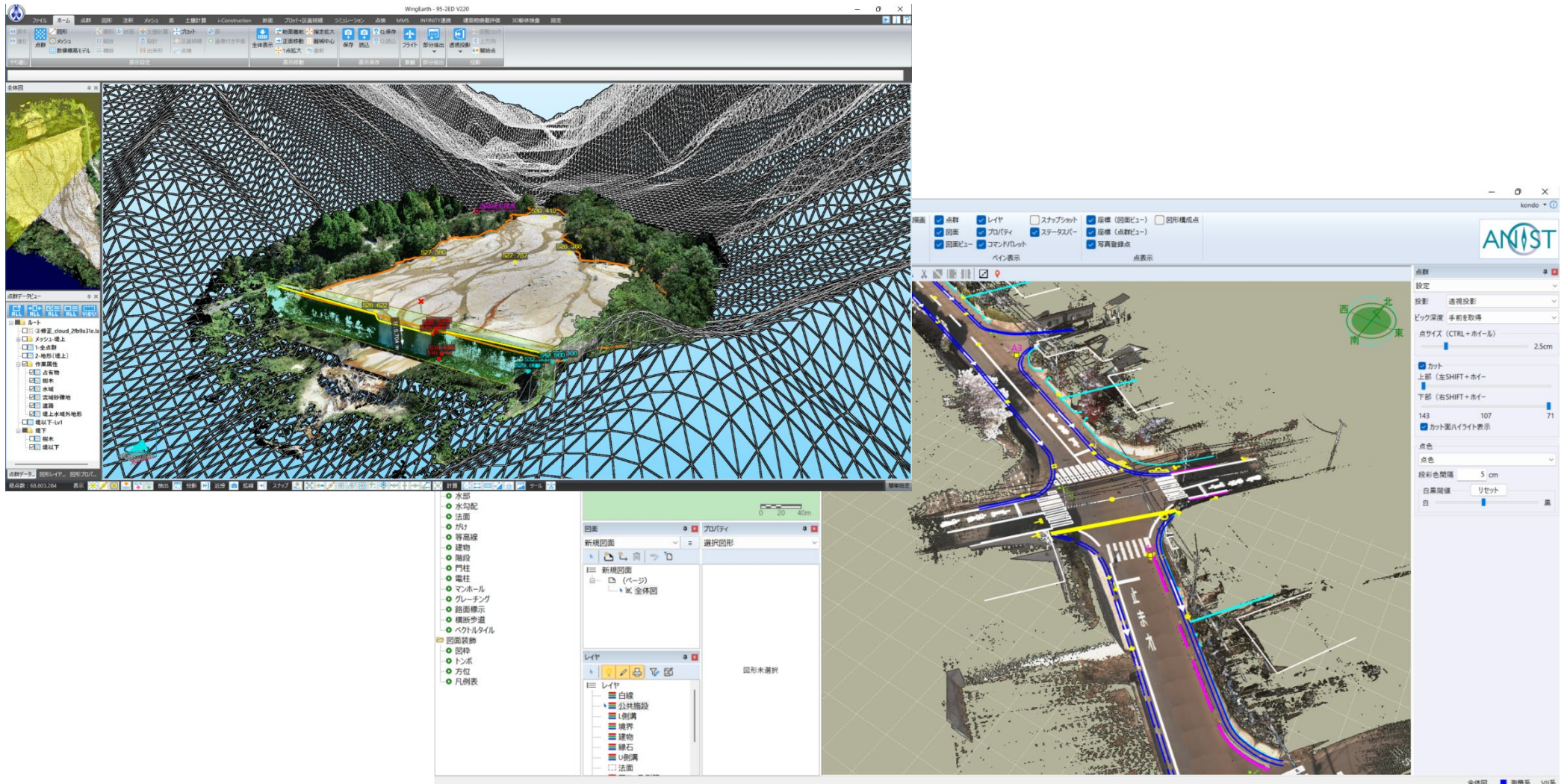
成果品を作成する業務を効率化する自社製品

アイサンの誇るWingシリーズの最新版 WingneoINFINITY



成果品を作成する業務を効率化する自社製品

最新のトレンド三次元データを取り扱う「WingEarth」と「ANIST」



測る現場の業務効率を提案する商品

測量現場の効率化を提案する最新の測量機器の販売



ライカジオシステムズの製品を取り扱い

事業内容：モビリティソリューション

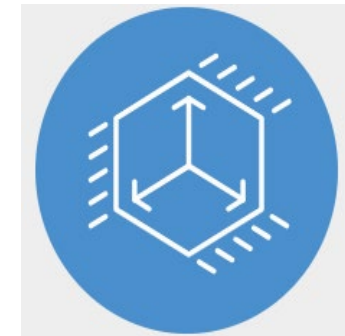
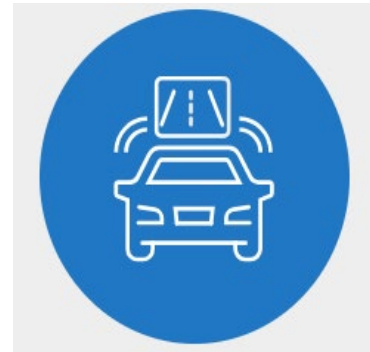
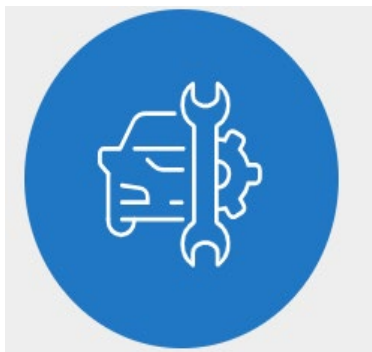
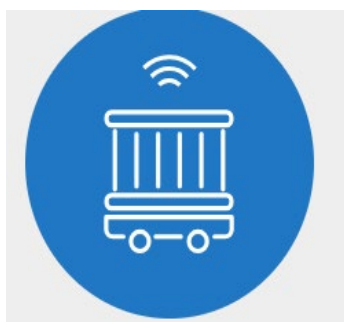


自動運転
社会実装
ソリューション

自動運転
車両構築
ソリューション

高精度
3次元地図
データ作成

モバイル
マッピング
システム



高精度3次元地図



ソフトウェア



高精度3次元地図



運行設計領域策定



保守・運用



自動運転ソリューション



車両構築



コンサルティング



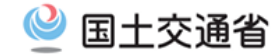
社会実装支援

車両の構築

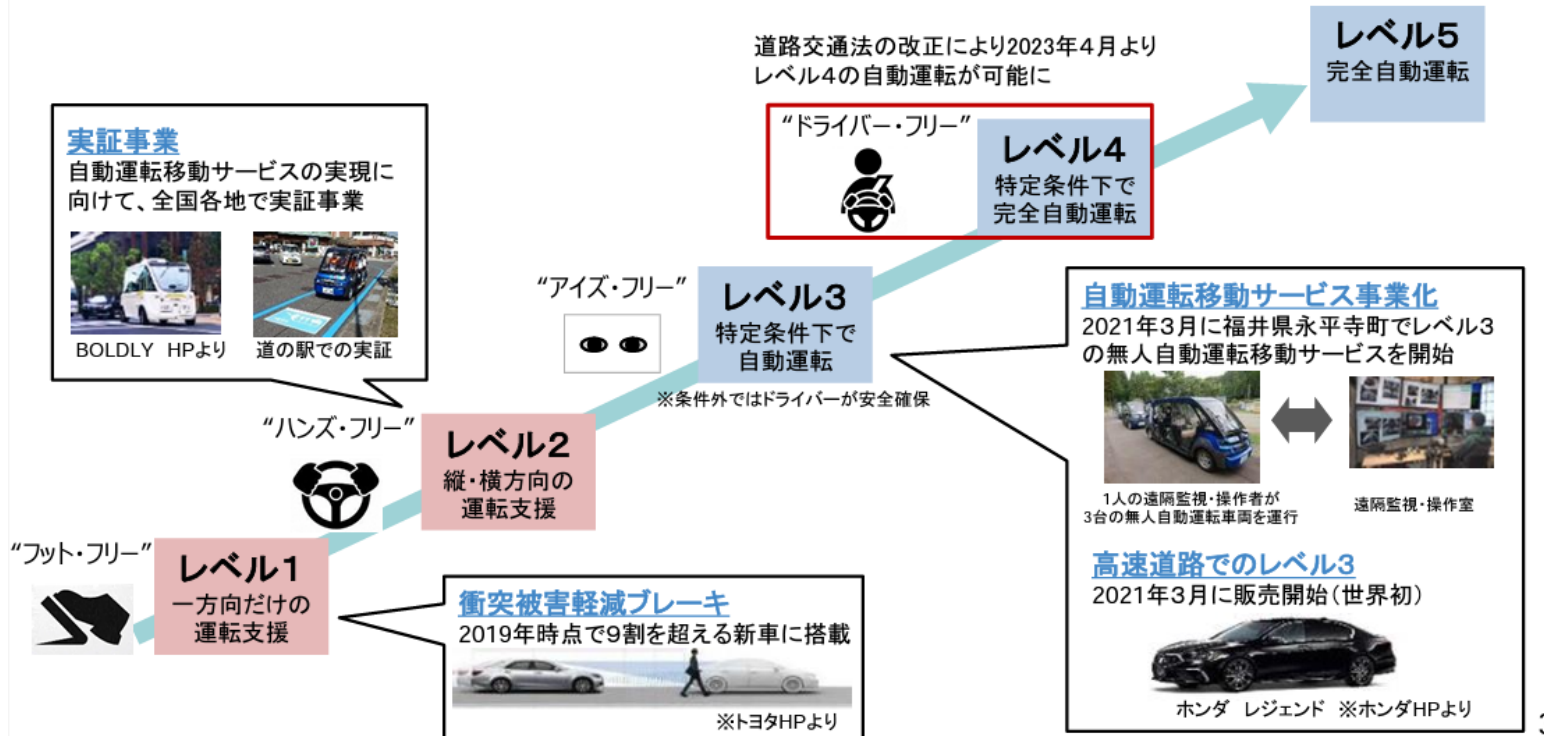
社会実装支援

「2025年度に全国50か所以上、2027年度に全国100か所以上での無人自動運転移動サービスの実現」

自動運転技術の現状と目標



- 世界で初めてレベル3を実現するなど着実に技術が進展。今後は、レベル4の実現、普及拡大が目標。
【政府目標】2022年度目途 レベル4移動サービスの実現 ⇒ 2025年目途 全国50か所に拡大
2025年目途 高速道路レベル4の実現



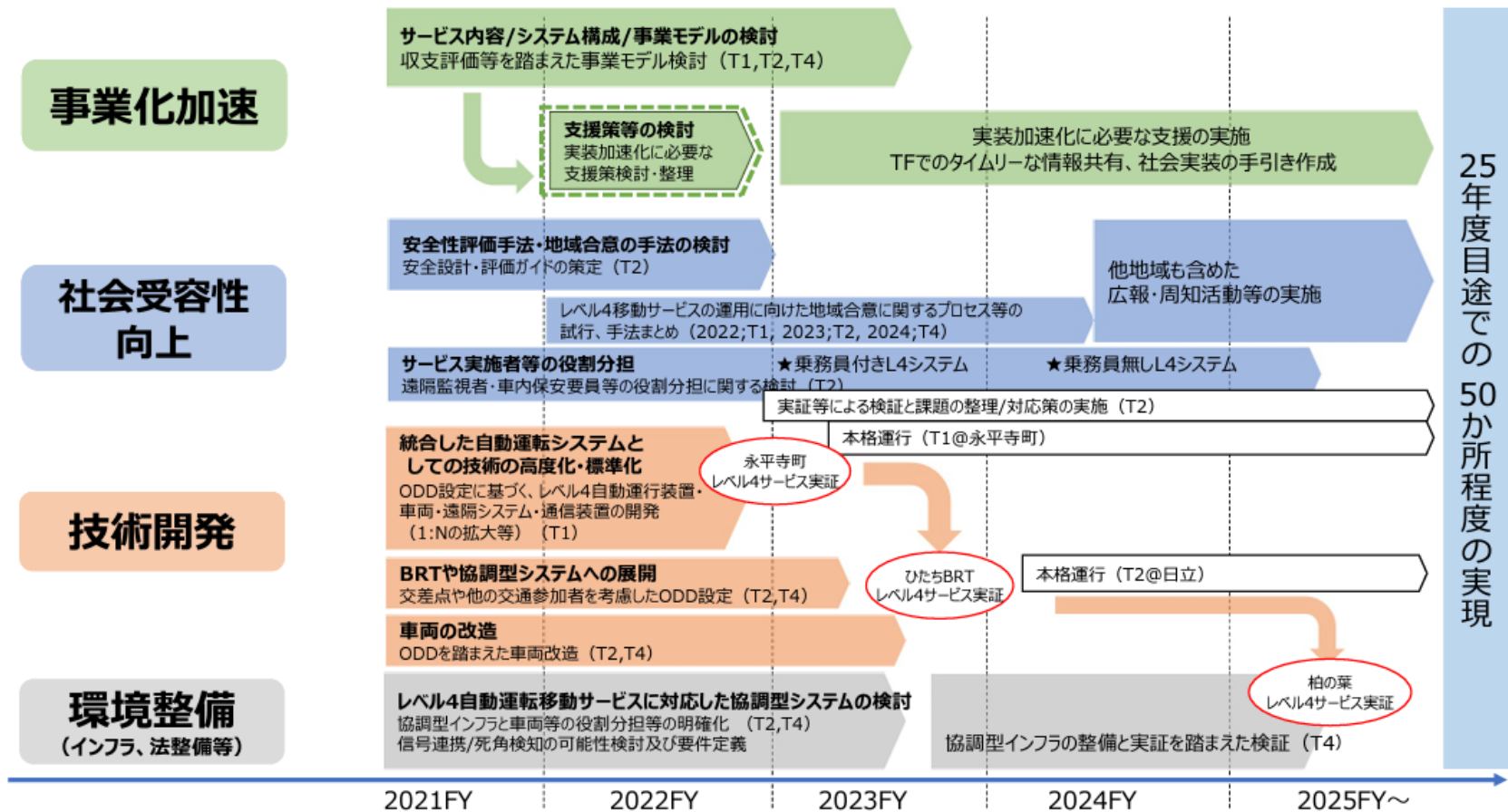
3

「2025年度に全国50か所以上、2027年度に全国100か所以上での無人自動運転移動サービスの実現」

3. 自動運転移動サービスの実現に向けた取組について

RoAD to the L4

- 2025年度目途の自動運転移動サービスの50か所程度の実現を目指し、2021年9月より「RoAD to the L4」プロジェクトを開始、モデル地域での実証実験、事業モデルの検討や社会受容性向上検討を実施すると共に、他地域の実装加速化に必要な支援を実施

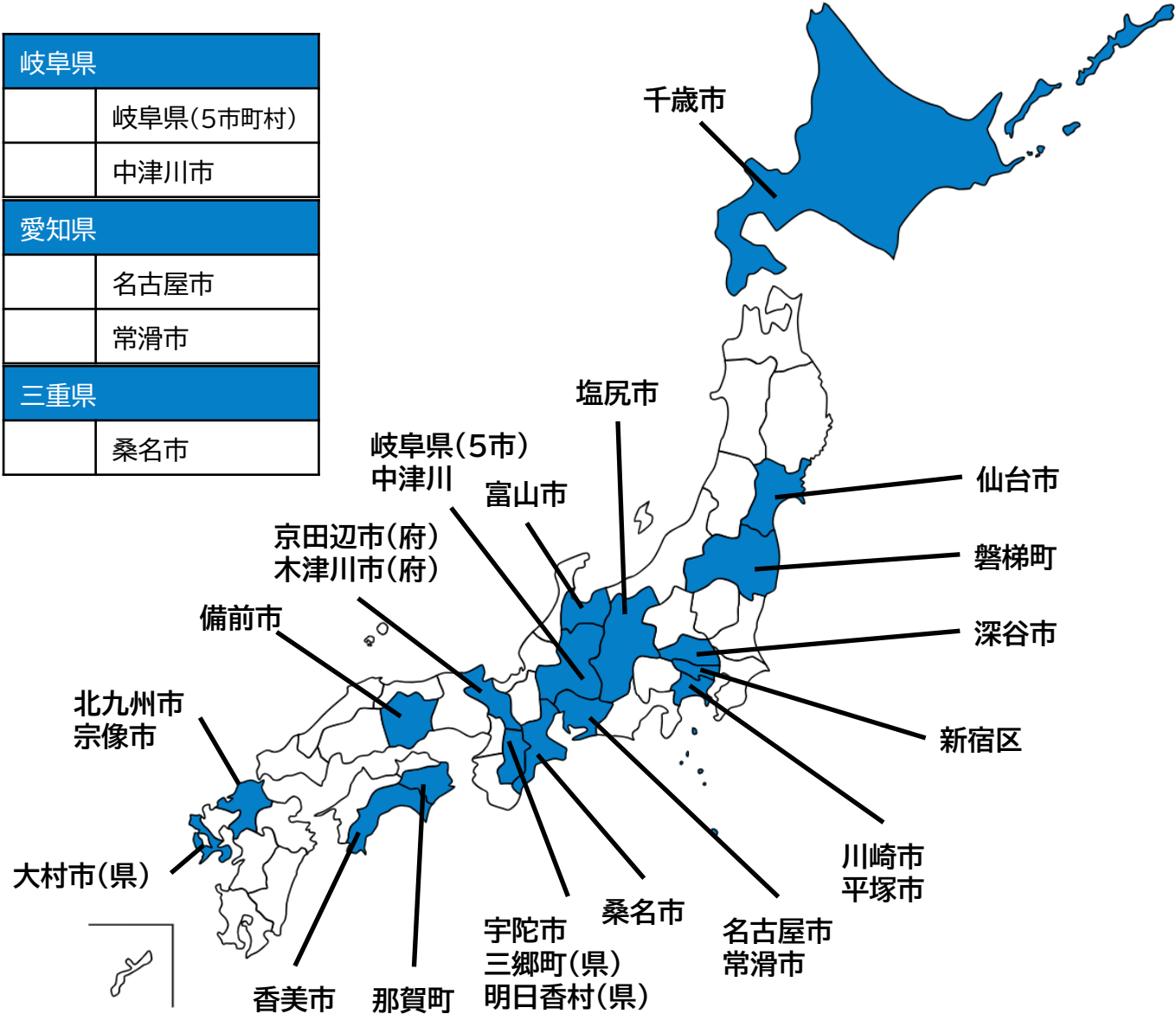


事業内容：モビリティソリューション

令和6年度 国土交通省「地域公共交通確保維持改善事業補助金(自動運転事業)」において、25地域に参画 (アイサンテクノロジー/A-Drive)

北海道
千歳市
宮城県
仙台市
福島県
磐梯町
埼玉県
深谷市
東京都
新宿区(都)
神奈川県
平塚市
川崎市
長野県
塩尻市
富山県
富山市

岐阜県
岐阜県(5市町村)
中津川市
愛知県
名古屋市
常滑市
三重県
桑名市



奈良県
宇陀市
三郷町(県)
奈良県(県)
京都府
木津川市(府)
京田辺市(府)
岡山県
備前市
徳島県
那賀町
高知県
香美市(県)
福岡県
北九州市
宗像市
長崎県
大村市(県)

【長野県塩尻市】

運転席にドライバーを配置しない自動運転レベル4の公道実走を開始しました



事業内容：モビリティソリューション

2025 AISAN TECHNOLOGY



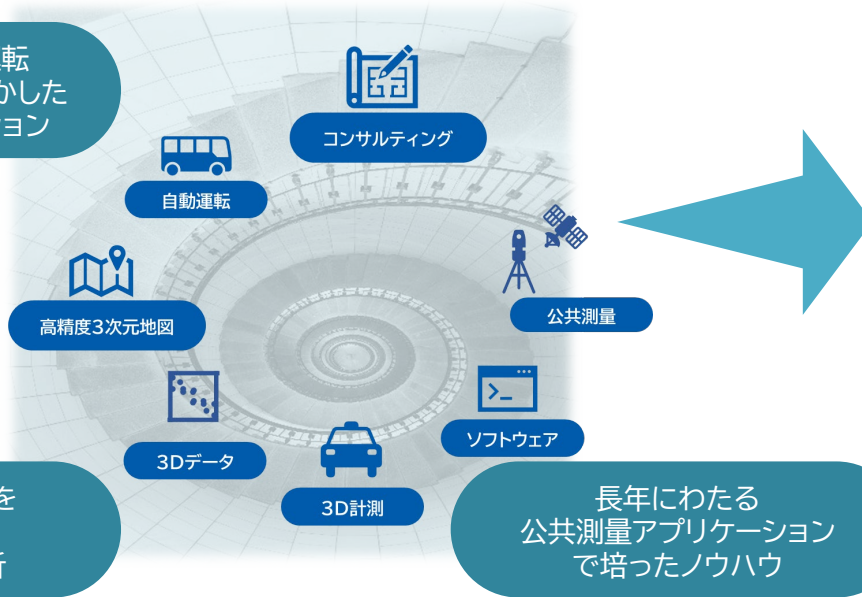
事業内容：モビリティソリューション

2025 AISAN TECHNOLOGY



アイサンテクノロジーの強み

国内NO.1の自動運転
社会実装ノウハウを活かした
自治体向けソリューション



様々な行政データを
3次元上で
統合・可視化・分析

長年にわたる
公共測量アプリケーション
で培ったノウハウ

DXダッシュボード



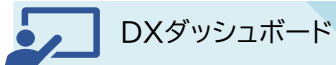
DX事業のロードマップ

2024年

2025年

2026年

2027年～



DXダッシュボード

・自動運転実証実施自治体

・自治体横展開

・インフラ企業等へ展開

●未来の社会インフラを創造(まちづくり)



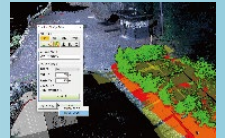
交通DXでの活用

モビリティ設計/開発
自動走行社会実装



インフラDXでの活用

維持管理・防災・減災



まちづくりでの活用

都市計画・観光・交通
設計・分析・評価



1. 会社概要

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55～57期:中期経営計画

4. 第55期決算報告

5. 質疑応答

Development

1. 製品・ソリューションの開発強化
2. 人財のレベル・スキルのアップデート
3. 持続可能な成長への基礎固め



Evolution

1. チャレンジ事業に挑戦
2. 営業活動の見える化
3. グループ全体に係るシナジーの発揮

3. 第55～57期：中期経営計画

科目\年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	6,000	7,200	8,000
営業利益	350	600	850
売上高 営業利益率	5.8%	8.3%	10.6%
経常利益	335	580	830
親会社に帰属する 当期純利益	221	382	547
配当金	20円	25円	35円
配当性向	49.3%	35.7%	35.9%

【単位:百万円】

3. 第55～57期：中期経営計画

経営目標

57期(2027年3月期)において、営業利益**8.5億円**を目指す

Development(開発・創造) & **E**volution(進化)の実践

顧客起点の発想で、体験価値を提供する

自動運転に係る技術、ノウハウを**収益**に換える

広報活動の強化、CS・ES・IR・SRの実践から**企業価値**の向上へ

重要経営指標

売上高
営業利益率 **10%**

ROE **8%**

配当性向 **35%**

非財務指標

連結
従業員数 **235名**

男性
育休取得 **100%**

女性採用 **10名**

3. 第55～57期：中期経営計画

To Advance Society

未来の社会インフラを創造する

Development & Evolution

公共BG

- ・新製品・サービスの継続的リリース
- ・パートナー企業・販売店とのコラボ強化
- ・営業拠点の増加
- ・官公庁事業の推進

チャレンジ事業

- ・3次元処理製品の拡販
- ・3D DX事業領域の立ち上げ
- ・A-Driveの成長
- ・グループ間シナジー創出

モビリティ・DX BG

- ・自動運転事業の収益化
- ・自動運転の社会実装
- ・自社ソリューションの強化
- ・原価率低減の取り組み

三和

秋測

A-Drive

スリード

経営基盤強化

人財開発の強化(獲得と教育)

広報・IR活動の強化

グループマネジメントの強化

キャッシュフロー経営の推進

3. 第55～57期：中期経営計画

2025 AISAN TECHNOLOGY



公共セグメント

【単位：百万円】

※基本方針

- ・57期、37.5億円の売上達成
- ・新たな価値を創出
- ・グループシナジーの発揮

※主要施策

- ・製品企画・開発の強化
- ・顧客体験を重視した製品利用環境
- ・人財育成と人財投与

※成長分野

- ・高度化する三次元測量とその応用
- ・ICT活用による測量業務
- ・相続登記、所有者土地対応

科目\年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	2,928	3,218	3,757
営業利益	378	428	655
売上高 営業利益率	12.9%	13.3%	17.4%

3. 第55～57期：中期経営計画

モビリティ・DXセグメント

【単位：百万円】

科目\年度	55期 2025年3月期	56期 2026年年3月	57期 2027年年3月
売上高	3,062	3,972	4,233
営業利益	191	379	432
売上高 営業利益率	6.2%	9.5%	10.2%

※基本方針

- ・57期、42.3億円の売上達成
- ・A-Driveとの連携
- ・新たなDX領域の立ち上げ

※主要施策

- ・自動運転社会実装で収益獲得
- ・ストックビジネスモデルの確立
- ・自社ソリューションの拡張

※成長分野

- ・自動運転社会実装
- ・高精度3次元地図データ
- ・働く車市場

1. 会社概要

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55～57期:中期経営計画

4. 第55期決算報告

5. 質疑応答

4. 第55期決算報告

2025 AISAN TECHNOLOGY



2025年3月期 業績ハイライト

(単位:百万円)

	2025年3月期 (2024.4.1~2025.3.31)	2024年3月期 (2023.4.1~2024.3.31)	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (増減比率)
売上高	6,220	5,478	742	13.5%
営業利益	449	449	▲0	▲0.0%
親会社に帰属する 当期純利益	286	340	▲54	▲15.9%

4. 第55期決算報告

2025 AISAN TECHNOLOGY



2025年3月期 セグメント別業績ハイライト

① 公共セグメント

(単位:百万円)

	2025年3月期 (2024.4.1~2025.3.31)	2024年3月期 (2023.4.1~2024.3.31)	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (増減比率)
売上高	2,557	2,642	▲85	▲3.2%
営業利益	352	415	▲62	▲15.0%

② モビリティ・DXセグメント

(単位:百万円)

	2025年3月期 (2024.4.1~2025.3.31)	2024年3月期 (2023.4.1~2024.3.31)	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (増減比率)
売上高	3,652	2,825	827	29.3%
営業利益	440	278	162	58.3%

2025年3月期 業績ハイライト

- 売上高、各利益項目において計画以上の実績の一方、対前年比では、増収減益の結果。
- 新製品である「ANIST」が好調に推移したことで、公共セグメントにおける売上高、セグメント利益に貢献。
- 自動運転の実用化を見据えた実証実験が計画以上の受注に伴い、グループ会社のA-Drive含め、大幅に伸長する結果。
- 人財投資は、新卒採用が競争激化の中、キャリア採用で挽回を図るも、当初採用計画を下回る結果。一方、一定数の採用を行ったことから販売管理費は対前年比で大幅増となる。

1. 会社概要

2. 事業内容(ビジネスモデル)

3. 第55～57期:中期経営計画

4. 第55期決算報告

5. 質疑応答

Aisan's Mission

未来の社会インフラを創造する To Advance Society

街、都市、国土。

人々が生活するうえで欠かすことのできない社会インフラ。それらの整備は「測る」ことから始まります。アイサンテクノロジーは、時代の最先端システムを融合したソリューションテクノロジーのアップデートをもって「測る」を支え、未来の社会インフラの創造に貢献します。



WingNeo
INFINITY

